



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月30日

上場会社名 大豊工業株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 6470 URL http://www.taihonet.co.jp/  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉原 功一  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 延川 洋二 TEL 0565-28-2225  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	77,897	△9.0	2,237	△42.6	2,134	△44.2	1,283	△38.3
2019年3月期第3四半期	85,556	0.0	3,897	△23.5	3,823	△26.1	2,078	△42.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 586百万円 (△50.2%) 2019年3月期第3四半期 1,177百万円 (△72.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	44.23	—
2019年3月期第3四半期	71.71	71.63

(注) 当四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	105,418	63,923	59.6	2,166.79
2019年3月期	109,635	64,148	57.7	2,179.88

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 62,863百万円 2019年3月期 63,243百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	17.00	—	15.00	32.00
2020年3月期	—	15.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	9.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	△7.4	2,400	△50.4	2,300	△51.4	1,200	△54.3	41.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社（社名）、除外 1社（社名）大豊岐阜株式会社

(注) 詳細は、添付資料P 8. 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	29,172,457株	2019年3月期	29,172,457株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	160,288株	2019年3月期	160,203株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	29,012,204株	2019年3月期3Q	28,992,494株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P3
(1) 四半期連結貸借対照表	P3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P8
(継続企業の前提に関する注記)	P8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	P8
(セグメント情報等)	P9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は軸受製品および自動車製造用設備の販売減少等により77,897百万円となり、前年同四半期に比べ7,659百万円の減収(9.0%減)となりました。営業利益は2,237百万円となり、前年同四半期に比べ1,659百万円の減益(42.6%減)となりました。経常利益は2,134百万円となり、前年同四半期に比べ1,688百万円の減益(44.2%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は1,283百万円となり、前年同四半期に比べ795百万円の減益(38.3%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①自動車部品関連事業

自動車部品関連事業は、売上高が67,688百万円となり、前年同四半期に比べ4,848百万円の減収(6.7%減)となりました。

## ②自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業は、売上高が10,058百万円となり、前年同四半期に比べ2,807百万円の減収(21.8%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に受取手形及び売掛金の減少や有形固定資産の減少により前連結会計年度末に比べ4,216百万円減少し105,418百万円となりました。負債は、主に1年内返済予定の長期借入金、未払費用、支払手形及び買掛金の減少、長期借入金の増加により前連結会計年度末に比べ3,991百万円減少し41,495百万円となりました。純資産は主に為替換算調整勘定の減少、利益剰余金の増加により前連結会計年度末に比べ225百万円減少し、63,923百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間において、売上高では当初業績予想を上回る中国市場の減速や主要客先のモデルチェンジが一段落したことによる設備事業の低迷の影響がある一方、合理化努力や経費削減等により、営業利益・経常利益では、ほぼ当初業績予想どおりに進捗しております。

しかしながら、第4四半期連結会計期間では、タイ・インド市場の減速影響によるシステム製品・バスケット製品の売上減や、設備事業のプロジェクトの立ち上げ費用の発生等による営業利益、経常利益の減少を新たに見込んでおります。

また、当期に判明しましたタイホウ コーポレーション オブ アメリカの不適切な会計処理に伴う過年度決算訂正関連費用を特別損失として当第3四半期連結累計期間で計上しております。

以上により、売上高、利益ともに当初業績予想を下回る見込みであることから、2020年3月期通期連結業績予想を、連結売上高 1,050億円、連結営業利益 24億円、連結経常利益 23億円、連結親会社株主に帰属する当期純利益 12億円にそれぞれ修正しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,026	12,502
受取手形及び売掛金	19,167	16,396
電子記録債権	4,273	3,736
商品及び製品	3,517	3,596
仕掛品	2,674	3,044
原材料及び貯蔵品	5,410	5,340
その他	2,411	2,732
貸倒引当金	△10	△9
流動資産合計	50,470	47,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,366	33,316
減価償却累計額	△20,728	△21,568
建物及び構築物(純額)	12,638	11,747
機械装置及び運搬具	95,045	96,392
減価償却累計額	△75,215	△77,222
機械装置及び運搬具(純額)	19,829	19,169
工具、器具及び備品	19,467	19,805
減価償却累計額	△18,279	△18,604
工具、器具及び備品(純額)	1,187	1,201
土地	13,376	13,359
リース資産	323	327
減価償却累計額	△206	△209
リース資産(純額)	117	117
建設仮勘定	4,110	3,991
有形固定資産合計	51,261	49,588
無形固定資産		
リース資産	2	10
その他	1,953	2,143
無形固定資産合計	1,956	2,154
投資その他の資産		
投資有価証券	2,842	3,194
繰延税金資産	2,095	2,136
退職給付に係る資産	516	543
その他	534	499
貸倒引当金	△41	△37
投資その他の資産合計	5,947	6,335
固定資産合計	59,164	58,078
資産合計	109,635	105,418

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,577	6,394
電子記録債務	5,708	5,325
短期借入金	0	119
1年内返済予定の長期借入金	5,625	2,681
リース債務	55	32
未払費用	6,040	4,848
未払法人税等	446	75
役員賞与引当金	191	137
その他	2,237	2,519
流動負債合計	27,881	22,134
固定負債		
長期借入金	15,171	16,819
リース債務	64	76
繰延税金負債	357	443
退職給付に係る負債	1,505	1,510
役員退職慰労引当金	222	260
資産除去債務	59	59
その他	223	190
固定負債合計	17,604	19,360
負債合計	45,486	41,495
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,712	6,712
資本剰余金	10,181	10,181
利益剰余金	46,110	46,559
自己株式	△200	△200
株主資本合計	62,803	63,252
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,103	1,290
為替換算調整勘定	△209	△1,249
退職給付に係る調整累計額	△454	△429
その他の包括利益累計額合計	439	△389
新株予約権	157	198
非支配株主持分	747	861
純資産合計	64,148	63,923
負債純資産合計	109,635	105,418

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	85,556	77,897
売上原価	70,384	65,012
売上総利益	15,171	12,885
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	856	780
役員報酬	315	292
従業員給料	2,432	2,469
賞与	833	910
退職給付費用	108	117
法定福利費	559	517
福利厚生費	358	335
役員退職慰労引当金繰入額	90	42
役員賞与引当金繰入額	162	133
賃借料	161	132
旅費及び交通費	214	194
減価償却費	398	375
研究開発費	2,786	2,536
その他	1,995	1,808
販売費及び一般管理費合計	11,274	10,647
営業利益	3,897	2,237
営業外収益		
受取利息	23	24
受取配当金	79	79
その他	115	86
持分法による投資利益	—	12
営業外収益合計	217	202
営業外費用		
支払利息	102	95
固定資産除却損	88	40
為替差損	23	48
持分法による投資損失	0	—
その他	76	121
営業外費用合計	291	305
経常利益	3,823	2,134

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
<b>特別利益</b>		
新株予約権戻入益	5	—
固定資産売却益	11	11
特別利益合計	17	11
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	1	0
固定資産売却損	1	2
投資有価証券評価損	0	—
投資有価証券売却損	0	—
その他の投資評価損	1	—
減損損失	451	—
過年度決算訂正関連費用	—	324
その他	1	16
特別損失合計	458	344
税金等調整前四半期純利益	3,381	1,801
法人税、住民税及び事業税	692	468
法人税等調整額	484	△59
法人税等合計	1,176	408
四半期純利益	2,205	1,392
非支配株主に帰属する四半期純利益	126	109
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,078	1,283



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,205	1,392
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△236	186
為替換算調整勘定	△832	△1,021
退職給付に係る調整額	48	30
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	△1
その他の包括利益合計	△1,027	△805
四半期包括利益	1,177	586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,054	471
非支配株主に係る四半期包括利益	123	114

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、当社の特定子会社であった大豊岐阜株式会社を当社が吸収合併したことにより、大豊岐阜株式会社は、当社の特定子会社に該当しないこととなり、第1四半期連結会計期間より、連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	72,537	12,866	85,404	152	85,556	-	85,556
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	481	481	1,001	1,483	△1,483	-
計	72,537	13,348	85,885	1,154	87,040	△1,483	85,556
セグメント利益	7,675	1,178	8,854	80	8,934	△5,037	3,897

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△5,037百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、「自動車部品関連事業」に係る減損損失は451百万円であり、その内訳は、機械装置441百万円、その他の有形固定資産9百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	67,688	10,058	77,747	150	77,897	-	77,897
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	165	165	428	593	△593	-
計	67,688	10,223	77,912	578	78,491	△593	77,897
セグメント利益	5,670	901	6,572	14	6,587	△4,349	2,237

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△4,349百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。